



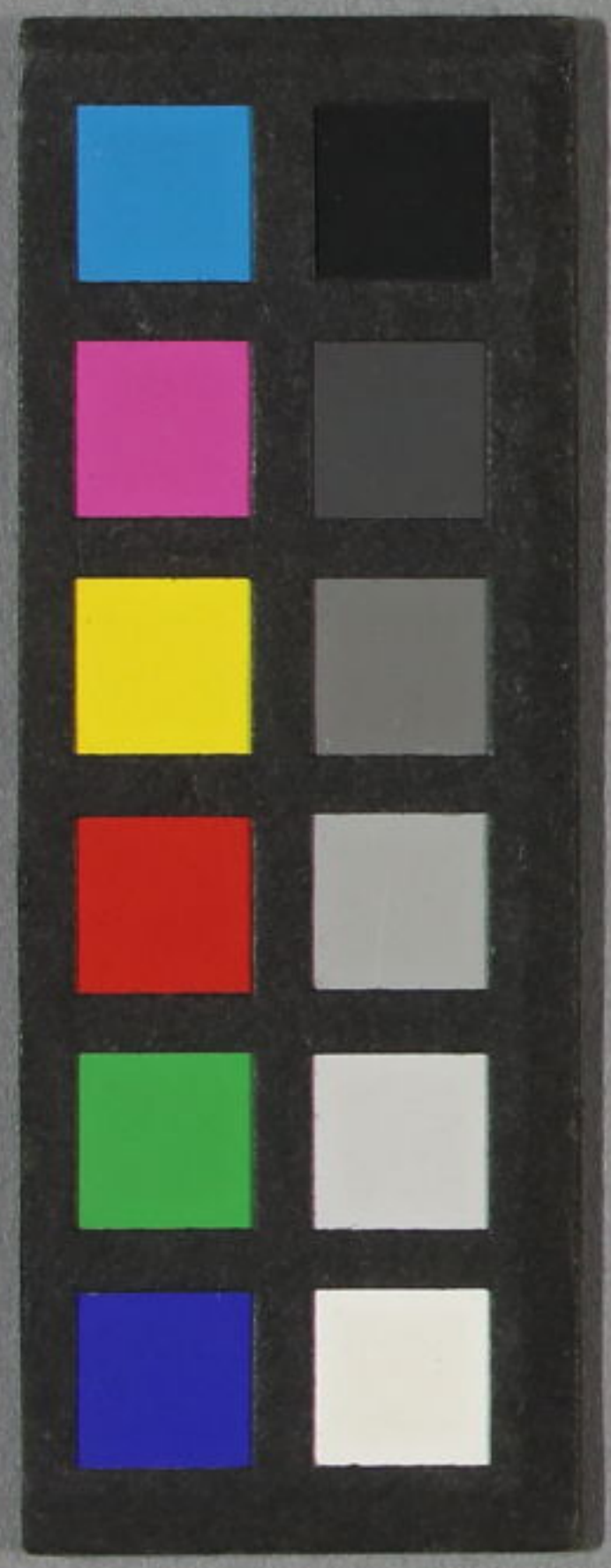
初九下

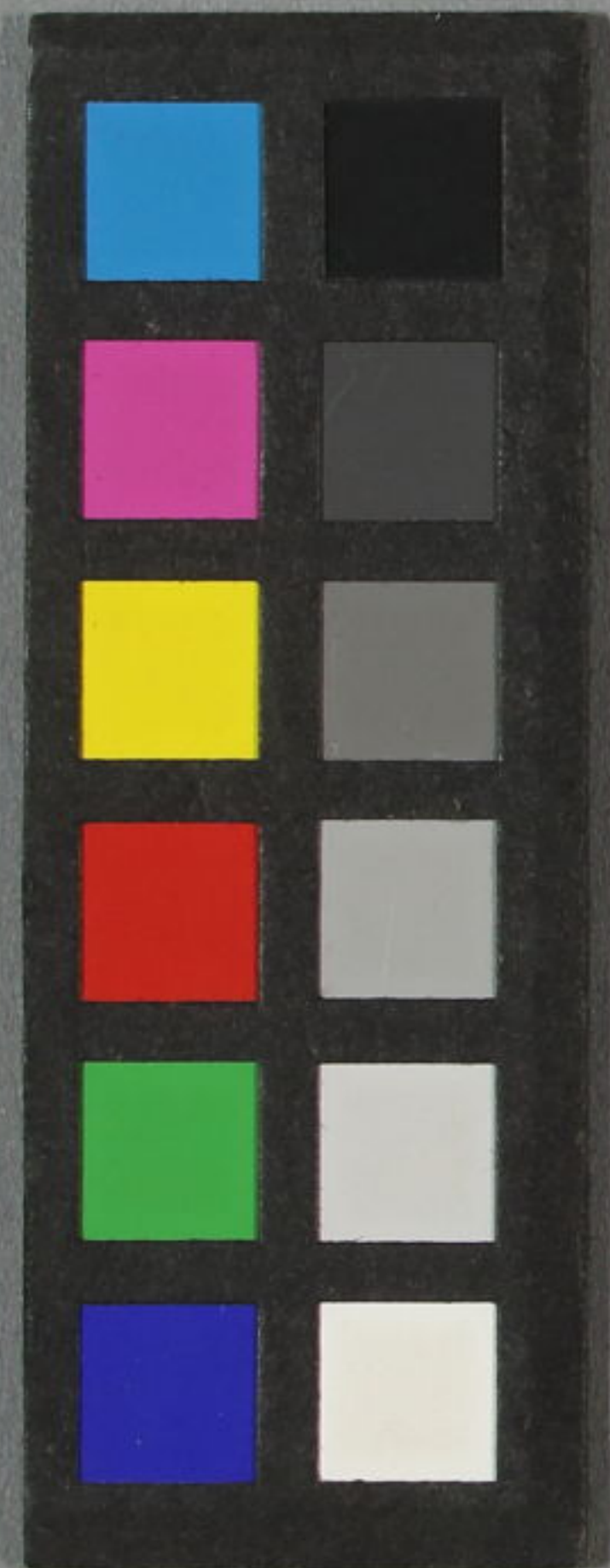
~ 13  
3814  
2



繪圖名  
林初編  
上巻

~ 13  
3814  
1





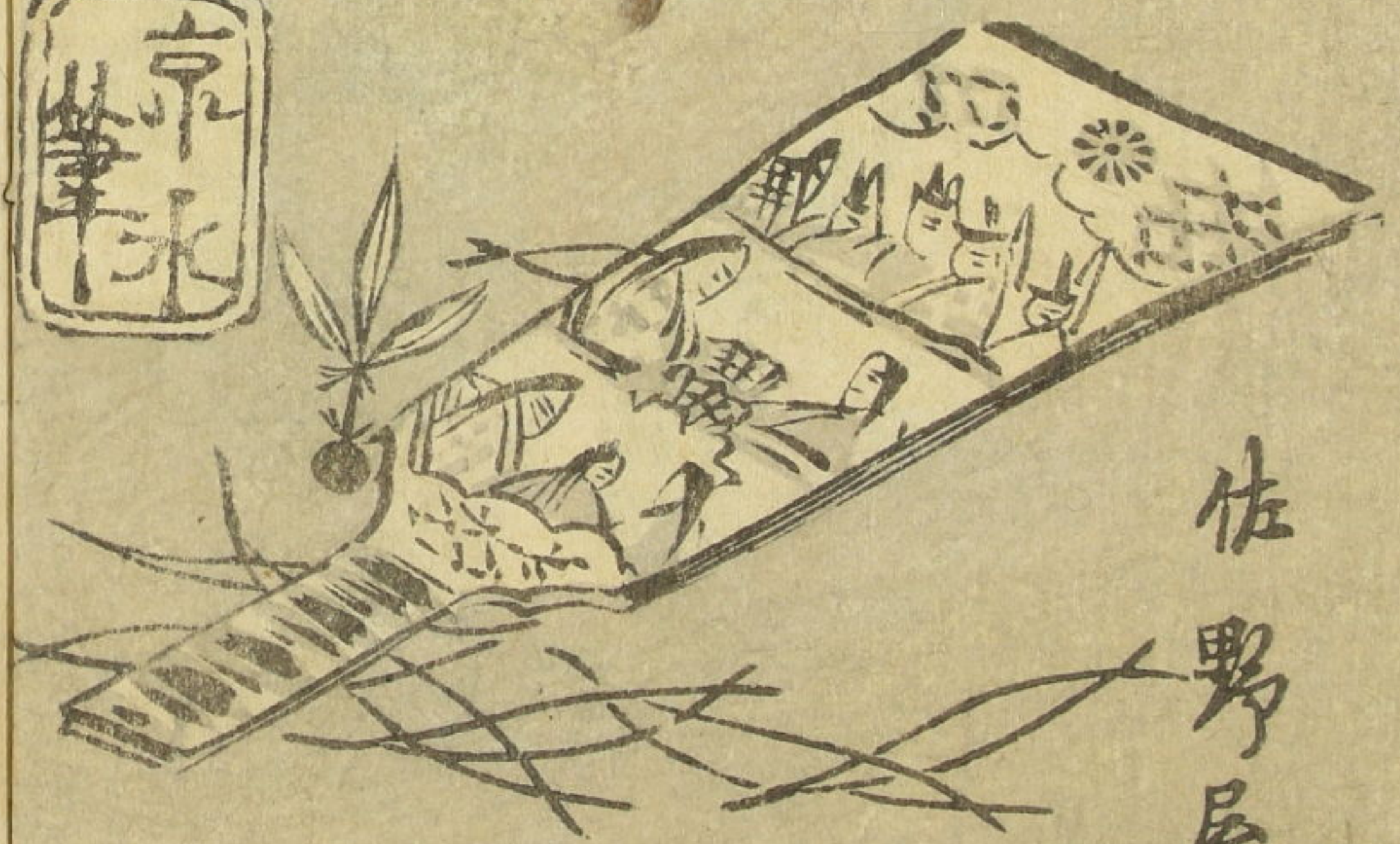
~ 13  
3814  
1



13  
3814  
1

京  
山杖  
名所  
畫  
初編上

京  
筆



佐野屋板

壹

田園雜記のむしりくひさうあもりらびか  
の一本は... 武藏野に住江戸  
雀の... 枝小千代々々と轉じた依を摸様  
江戸鹿の子掘り糸の井小西一深其水好古の茶話の茶  
と甘せし小近頃二十巻の羽二重瀝いでかの砂おと疎とあるも  
あゝぬも霏々たる好評其祥光の影よとちてあてたのものと  
まがたは依筆小句いさ草さう〜根もなく葉もなれ  
名勝杖とけのあまこころかたこころなりけり

山東庵京山題



武蔵國

足立庄

櫻之岡

眺

望

之

圖

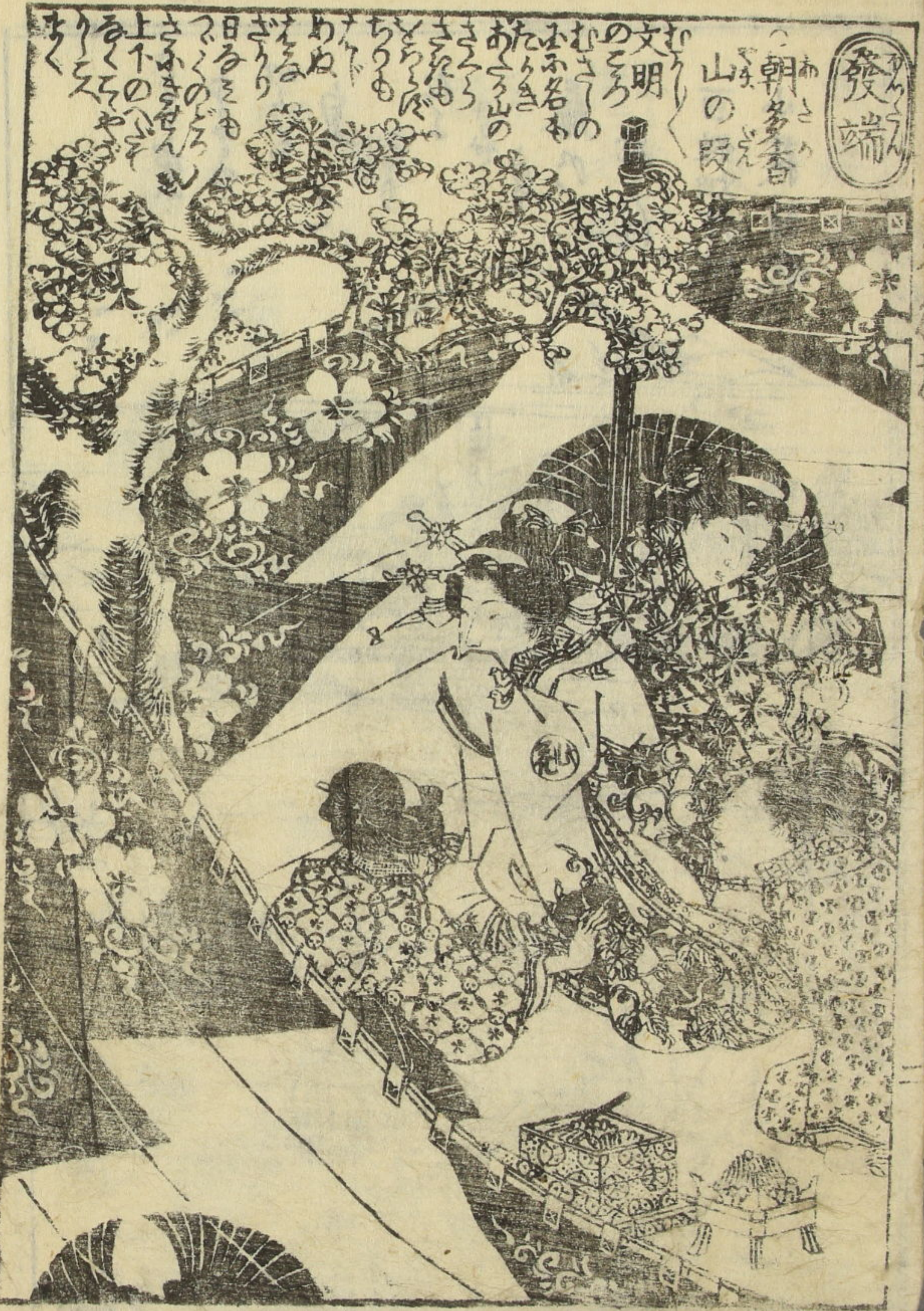


百姓畑作娘  
小萩詠歌

ささげの  
やうの  
ひらも  
白  
なり  
ちよ  
きせ  
藤の  
袖は



京水









① 此の曲は、  
 昔の歌に  
 依りて作  
 られたる  
 事なり  
 ② 此の曲は、  
 昔の歌に  
 依りて作  
 られたる  
 事なり  
 ③ 此の曲は、  
 昔の歌に  
 依りて作  
 られたる  
 事なり

○其二  
 此の曲は、  
 昔の歌に  
 依りて作  
 られたる  
 事なり



① 此の曲は、  
 昔の歌に  
 依りて作  
 られたる  
 事なり  
 ② 此の曲は、  
 昔の歌に  
 依りて作  
 られたる  
 事なり  
 ③ 此の曲は、  
 昔の歌に  
 依りて作  
 られたる  
 事なり

○其三  
 此の曲は、  
 昔の歌に  
 依りて作  
 られたる  
 事なり



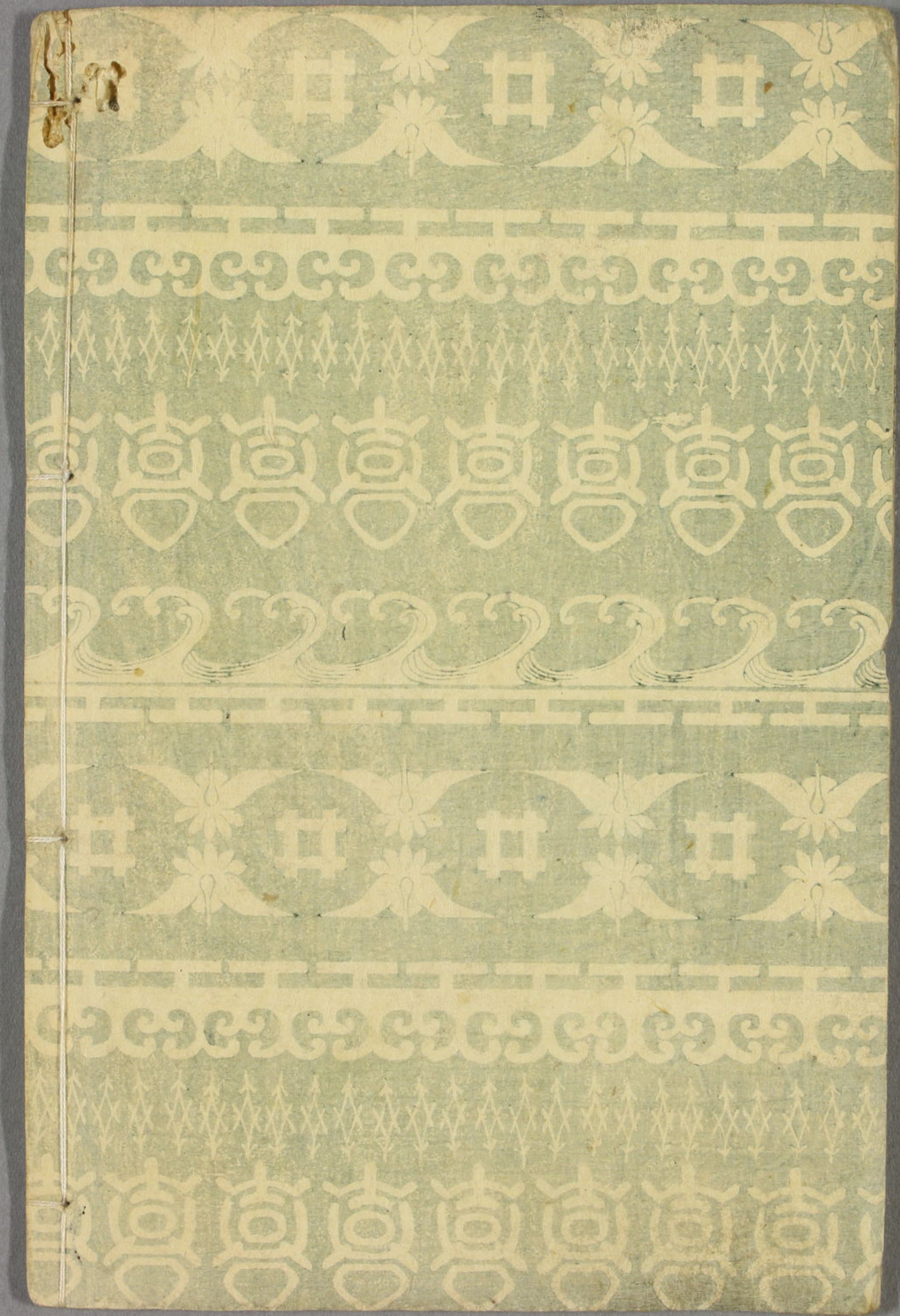


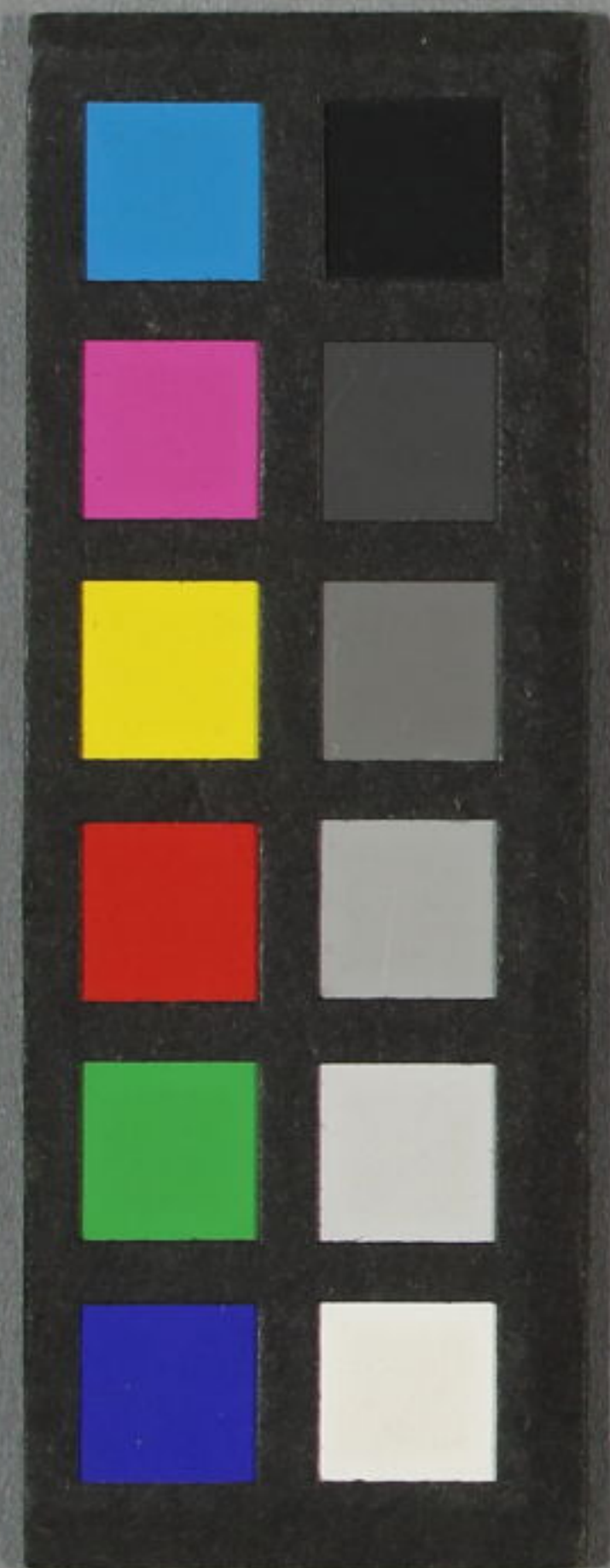












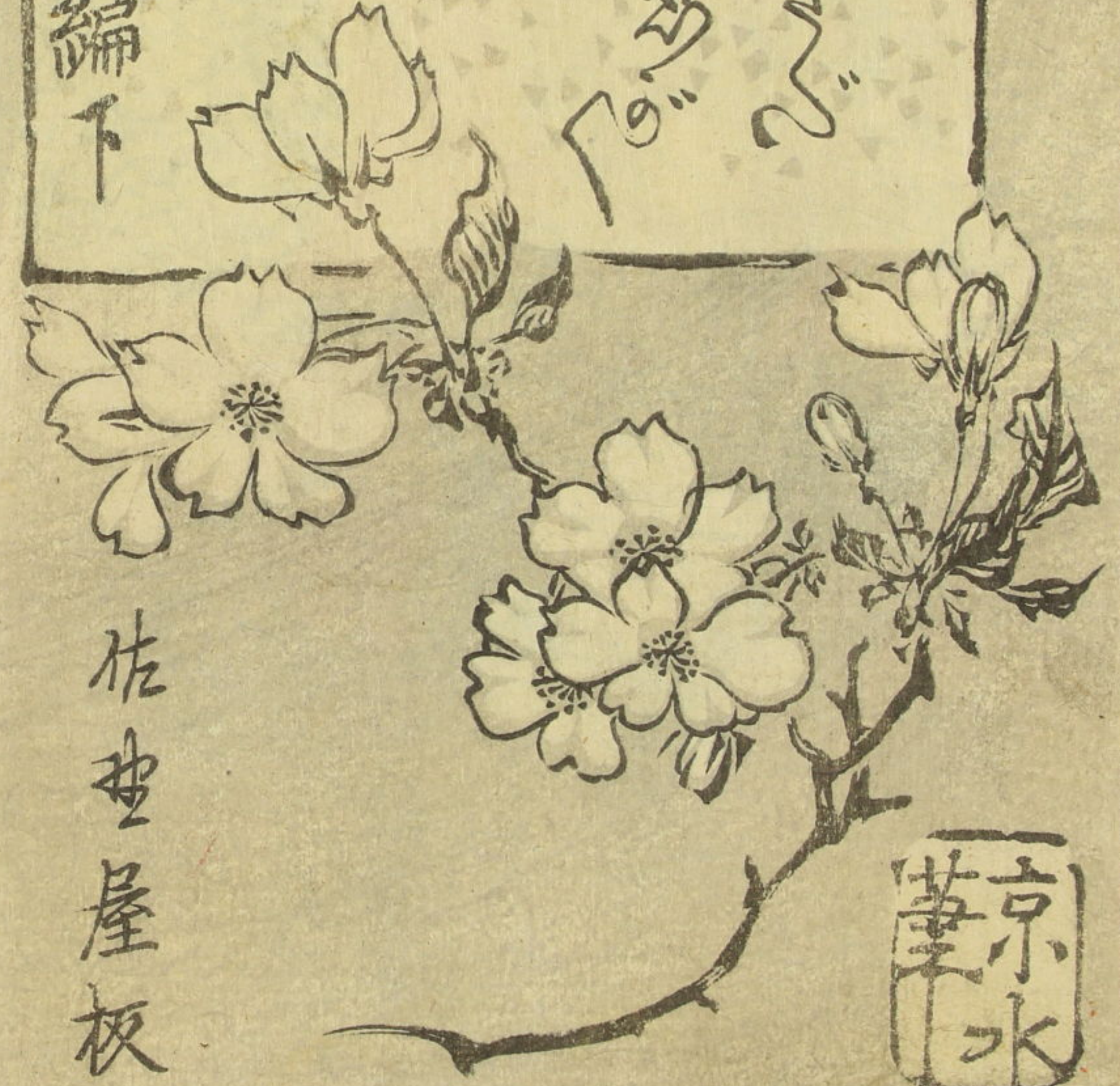
舞妓  
初下

~ 13
3814
2



門へ13  
3874  
巻2

松園  
名所  
山  
京  
きく  
初編下



佐理屋板

三



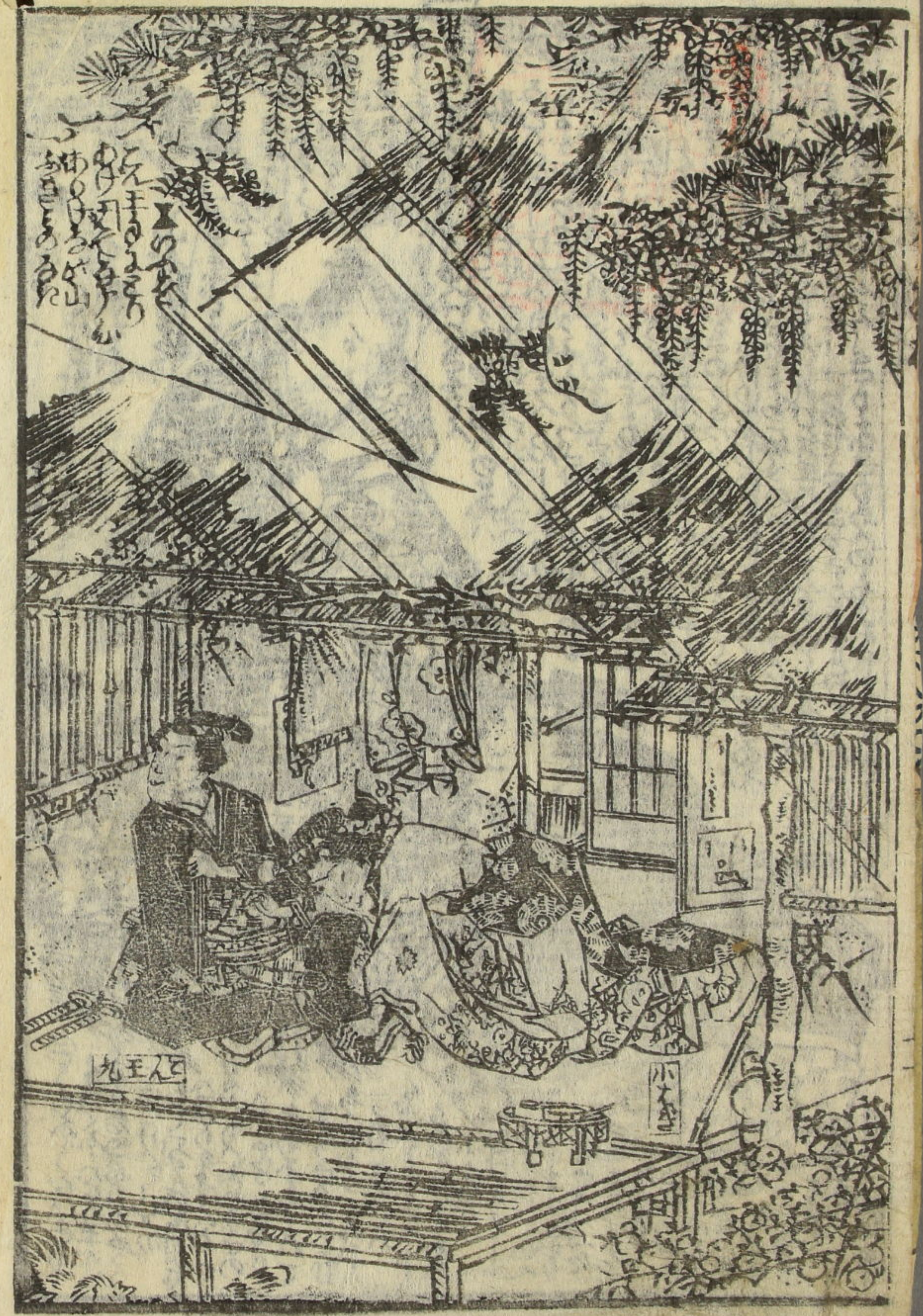
名所





山を登りて  
てんが下を  
あつちの  
山を登りて  
てんが下を  
あつちの  
山を登りて  
てんが下を  
あつちの

かたつたこと  
かたつたこと  
かたつたこと  
かたつたこと  
かたつたこと  
かたつたこと  
かたつたこと  
かたつたこと  
かたつたこと  
かたつたこと



山を登りて  
てんが下を  
あつちの  
山を登りて  
てんが下を  
あつちの

九王人

小太夫











芳丈













